

県立広島病院 診療参加型実習シラバス

循環器内科

【はじめに】

循環器疾患とは心臓・血管を中心とした疾患ですが、様々な臓器と関連をしています。当院では新しい試みとして脳心臓血管センターを設立いたしました。県立広島病院循環器内科はその中に属します。月に2回、第1.3木曜日の午前7:30分に4科（脳外科、神経内科、循環器内科、心臓・血管外科）共同で問題点のある症例についてバスキュラーボードを開催しています。また、症例呈示とともに、4科の最新の検査治療に関するショートレクチャーを行いますので、当科実習にあたっては参加してまいります。このように、他科の医師とのコミュニケーションの良さが、診療をスムーズにし、患者の診断・治療には重要であります。また、医療はチームで行うものであり、医師はそのチームリーダーであります。患者のための医療を最大限に発揮するためには、コメディカルスタッフとのチームワークが極めて重要です。これら医師としての基本的な役割を循環器内科の臨床実習を通して学んで下さい。

【臨床実習の到達目標】

1. 循環器疾患患者の身体所見（打診、触診、聴診）のとりかたを学び実践できる。
2. 患者への問診から、検査計画、治療計画を立て診断へのプロセスが構築できる。
3. 循環器内科の基本的な検査（心電図、胸部XP、心エコー）が理解できる。
4. その他、経食道心エコー、負荷心筋シンチ、冠動脈造影、冠動脈CT等が理解できる。
5. 冠動脈形成術、末梢血管形成術、カテーテルアブレーション、ペースメーカー植え込み術等の治療が理解できる。
6. 症例のプレゼンテーションを行うことができる。
7. 指導医・後期研修医・研修医とともに医療チームの一員として働くことができる。

【注意事項】

1. 入院患者は指導医・後期研修医・研修医と3名が担当しているので、その下で指導を受けてください。屋根瓦式の指導となっています。
2. 時間厳守して下さい。臨床実習は患者さんと接するため言葉遣いや身だしなみには特に注意して下さい。
3. 診療はチーム医療ですので、医師をはじめ様々なスタッフが関与しています。挨拶は欠かさず行って下さい。

【実習の内容】

1. 担当の研修医の下で入院患者を受け持ってもらいます(研修医は指導医とともに患者を受け持つため、担当する患者は指導医に決めてもらいます)。
 - (1) 患者が入院したら主治医（指導医、後期研修医、研修医）とともに問診、診察、検査見学、検査、病状説明などを一緒に行ってください。
 - (2) 翌朝のカンファレンスで入院紹介を簡単・要点をまとめて発表してもらいます。心電図・胸部XP、心エコー、血液検査等を提示しながら要点をまとめて発表してください。簡単な質問をします。
 - (3) 興味のある症例は積極的に受け持つってください。

2. 急患は後期研修医が担当し、研修医と一緒に診療にあたりますので、各自の携帯番号を知らせておいてください。希望者には夜間、休日中の緊急カテーテルなども呼び出しますのでその旨申し出て下さい。
3. 主な検査治療（経食道心エコー、心筋シンチ、冠動脈 CT 検査、カテーテルアブレーション、冠動脈造影検査、冠動脈形成術、末梢血管形成術、ペースメーカー植え込み）を見学します。
4. 朝のカンファレンスの前にショートレクチャーを行います。簡単な質問をします。
5. 最終日にレポートを提出してもらいます。受け持ち患者の1症例について患者の経緯、治療内容、考察などを記載し、また今回の臨床実習で学んだ疾患に関するまとめを記載して下さい。

【週間スケジュール】

	行事, 等	担当	場所	時間
月	朝レクチャー・カンファレンス 経食道エコー/アブレーション	主任部長 指導医/研修医	東棟 5 階カンファ室 エコー室/カテ室	7:50 ~ 8:40 9:00 ~ 17:15
火	朝レクチャー・カンファレンス CAG/PCI/PTA、病棟回診	主任部長 指導医/研修医	東棟 5 階カンファ室 カテ室/病棟	7:50 ~ 8:40 9:00 ~ 17:15
水	朝レクチャー・カンファレンス 心筋シンチ/アブレーション	主任部長 指導医/研修医	東棟 5 階カンファ室 シンチ室/カテ室	7:50 ~ 8:40 9:00 ~ 17:15
木	朝レクチャー・カンファレンス CAG/PCI/PTA、病棟回診	主任部長 指導医/研修医	東棟 5 階カンファ室 カテ室/病棟	7:50 ~ 8:40 9:00 ~ 17:15
金	朝レクチャー・カンファレンス CAG/PCI、主任部長回診	主任部長 主任部長	東棟 5 階カンファ室 カテ室/病棟	7:50 ~ 8:40 9:00 ~ 17:15

【評価】（配点計は 100 点）

評価項目	配点
指導医による学生の行動内容の評価	20 点
主任部長回診での患者提示	20 点
カンファレンスでのプレゼンテーション	20 点
ショートレクチャーでの試問	20 点
レポート内容	20 点